

山形県広報誌県民のあゆみ平成31年1月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

山形県広報誌/県民のあゆみ 平成31年1月号 607号

県民のあゆみ 1月号

新春知事対談 活力ある山形県づくり

特集 日本の元気を食卓から！

やまがた伝説 蔵王

写真キャプション)

本県のトップブランド米「つや姫」の弟君である期待の新品種「雪若丸」が平成30年本格デビュー。生産者メンバーも「チーム雪若丸」として一丸となってPRに取り組んでいます。(撮影協力：山形まるごと館 紅の蔵)

<2から5ページ>

タイトル) 新春対談

山形に芸術大学があることが財産
「活力ある山形県づくり」には連携が鍵

地域と関わりながら、クリエイティブな力で社会の課題を見い出せる若者を多く輩出している東北芸術工科大学の中山ダイスケ学長をゲストに迎え、地域と若者の交流・連携についてお話をしました。

山形のフィールド全部が学生の教材。

芸術やデザインを地域に学び活かします。

東北芸術工科大学 学長 中山 ダイスケさん

1968年 香川県生まれ。アートディレクター、現代美術家、株式会社 dai con 代表取締役。ジュース「山形代表」のデザインをはじめ、行政機関や地域音楽・スポーツ団体との連携プロジェクトなど、「地域のデザイン」活動も活発に展開。

地域を活性化してくれる学生たちの活躍に期待。

希望が膨らみます。

山形県知事 吉村 美栄子

国際的なイベントが数多かった2018年を振り返って

知事 県民の皆さん、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

司会 昨年は、国際的なイベントが目白押しでしたね。

知事 2月に、東北初の国連世界観光会議を本県で開催しました。「雪と文化」を活かしたツーリズムの可能性について議論し、視察やツアーを行いました。

5月には、インターナショナル・ワイン・チャレンジ 2018「SAKE(さけ)部門」の審査会が、これも東北で初めて本県で開催されました。県産酒は、9部門中3部門で最高位のトロフィーを獲得、17銘柄で金メダルを受賞しました。「日本一美酒県山形」を世界に発信できたと思っております。

同じ5月、本県が申請していた「山寺と紅花」をテーマとしたストーリーが「日本遺産」に認定されました。

8月には、これまで経験したことのない豪雨に2回も見舞われ、大きな被害が発生しました。そのため、政府に対し、災害復旧事業について緊急要望を行いました。

9月に、「つや姫」に続く期待の新品種「雪若丸」が本格デビューしました。ぜひ多くの方に味わっていただきたいと思っております。

11月には、「全国農業担い手サミット」が開催されました。皇太子殿下の御臨席をいただいて開会式を執り行い、全国から約2100名の皆さんをお迎えすることができました。

司会 県内外、海外からたくさんの皆さんが来県し、交流が図られると山形が元気になりますね。

知事 観光誘客や移住者を増やすことなど、国内外との交流拡大やイノベーションなどにより経済力を高められると思います。昨年の秋から今年2月までは、台湾の国際定期チャーター便が往復144便、県内2空港に就航しています。さらに、産業振興と若者の定着にも取り組んでいます。今後も本県の価値を高め続けて、「やまがた創生」を進めることで魅力ある山形県をつくり、さらなる発展を目指したいと考えております。

司会 「若者」という言葉が出ましたが、若者といえば中山学長ですよね。中山学長は、平成19年に東北芸術工科大学のデザイン工学部教授に就任され、平成30年4月からは学長として大学をけん引していらっしゃいます。皆さんご存じの「山形代表」や「おいしい山形空港」、「おいしい庄内空港」のマークなどをデザインされました。

知事 実は、山形県が力を入れている「森林(モリ)ノミクス」のロゴマークも、中山学長の指揮指導のもとで、学生さんから考案していただいたものです。知名度抜群の中山学長のような方がいらっしゃるということ自体が、本県の財産だと思っております。

中山 私が山形に来るようになって12年です。どんどん山形が好きになり、ふるさとのようになった頃にお声がけいただいて、学長になりました。フルで自分の授業を持ちながら学長業をやるので、これは本当に大変です。バタバタとよく大学の中を走っていますね。

知事 「ふるさとのように」とお聞きして、さらに嬉しく思いました。

地域と大学の連携 山形県すべてが 学生の教材

司会 お二人は、首都圏ではなく山形に芸術大学がある、その意義をどうお感じになっていますか。

中山 27年前に芸術大学を山形に作ってくださった先見の明に感服しますね。当時は芸術を学ぶ、デザインを学ぶというのは、ちょっと趣味の延長のようにも思われていました。それから二十数年経って、クリエイティブや芸術的発想が、さまざまな分野に活かされる時代になりました。それを読んでいたんじゃないかと。芸術大学で就職内定率95.9%(平成29年度)は、全国でもトップレベル。それが証です。芸術やデザインが地域課題と絡むことで、社会性が見られてきています。山形のフィールド全部が学生の教材であり、山形で学ぶ、芸工大で学ぶデザインや芸術を、どう地域に活かすかが考えられています。地方の面白いものをどう見せていくかという課題と、芸工大のタイミングがちょうど合致したんじゃないかと思えます。

司会 芸術を活かして、都市づくりや山形県づくりに参加していくという、まさに中山学長がやってこられたことですよね。

中山 地域と一緒に、県全体が大学の教室のようになっていところがいいなど。その結果、芸工大と山形県の例を全国からたくさん視察にいらっしやる。気が付いたら理想モデルが山形にできていたわけです。

知事 嬉しい話ですね。本県には芸工大をはじめ山形大学や東北公益文科大学など各地に若者が集まる知の拠点がたくさんあります。それらは、積極的に活かしていくべき貴重な知の財産です。

さらに本県には、誇れる地域資源がたくさんあります。こうした山形県全体をデザインしてもらうことが、本県の付加価値向上につながると思います。そういった意味で芸工大には大きく期待しております。

中山 在学時の地域との交流がきっかけで、卒業後も山形に残る学生がすごく増えていますね。先ほど知事が山形にはたくさんの大学があると言われましたが、他の大学を含めると、山形市だけで7000人も大学生がいます。彼らが互いに交流し、起業するような場所があったらいいと思います。そこにまた関係してくる人口も増えますね。例えば、「山形ビエンナーレ」には何万人ものお客さんが県外からいらっしやいます。あんな小さなお祭りでもそうですから、関わりたいと思っている人のきっかけを各大学が連携して、一緒にやっていたらいいですね。

司会 山形の魅力はどこにあるとお感じになりますか。

中山 山形に魅力を感じる人は「何もないからいい」って言うんですね。「とんがりビル」では、本学が全国でも先駆けてリノベーションという考え方を打ち出していますが、イベントなどにしても、自分たちで楽しめる場所を作ろうという人たちにとっては、真っ白いキャンパスだと思うんですね、山形は。

司会 県としても教育環境の整備に力を入れていきますよね。

知事 さまざまな分野で若者に山形で学んでもらうことが重要だと考えています。県外に行かなくても学んでもいただけるように、教育環境整備に力を入れてまいりました。また、大学卒業後に山形で頑張ることを支援する事業も実施しております。県がこうした取組みを進めている中、芸工大の学生さんの活躍は大変頼もしく映ります。

司会 芸工大が手掛けたイベントやプロジェクトの成功の鍵は、どこにあると思いますか。

中山 小さいことから少しずつ始めるということですね。それと、私も首都圏の大学にいましたが、学部・学科が縦割りなんです。ところが芸工大は、いろいろな分野が横で連携するんです。これは本当に珍しく、素晴らしいことだといつも自慢しています。コンパクトな家族のような大学であることが、芸工大の強みだと思っています。

司会 行政との連携も盛んですね。

中山 政策と連携しながら、芸工大が地域の役に立つ斬新な突破方法をご提案できればうれしいです。

知事 まさしく、連携が大きな鍵ですね。昨年、北海道胆振東部地震が発生し、ブラックアウトが起きました。電力は本州から融通し、東北各県の自治体では職員を派遣したりしました。行政間の広域的な連携は不可欠です。今後さらに重要になってくると思います。

また、今までのような既成概念にとらわれなくて、変化を恐れず創意工夫をもって、一致団結していかなければならないと考えております。そのため、県では、市町村や民間企業などとの連携を積極的に進めているところです。連携が鍵です。

さらに山形を豊かに いきいきと

知事 山形の活性化のためのもう一つの鍵は、インフラの整備です。交通インフラは、交流人口の拡大や地域産業の発展をもたらす、山形はもちろん、東北、日本全体が活性化すると考えております。

中山 非常に大事ですね。今あるものに満足せず、より早く、より太くというのは、いつの時代も考えるべきことです。

芸工大は学生が集まれる場所づくりなど、小さなインフラ整備の旗振り役になればと思います。また、県内をつなぐのも大学生の役割かなと思っています。まさに今、月山を越えて庄内の大学や企業とクリエイティブのやりとりを始めようとしているところです。

知事 なんだかワクワクしてきますね。学生さんたちが山形県の血液のように、それぞれ地域を活性化してくれる。希望が膨らみます。

司会 最後にお二人から今年の抱負をお願いいたします。

中山 学生たちが楽しく学ぶだけではなく、山形を変える何かを残していきたいと思っています。山形を考える4年間は、外の地域で働く場合にも必ず役立ちますし、山形を好きになって残ってくれる人もいるでしょう。大学は山形のためになります。地域の皆さんにご協力いただいて、山形を「教室」にさせていただければと思います。

知事 山形県の価値を高め続けなければならないと思っています。そのためには、産業振興と若者の希望を実現することが大変重要です。芸工大が山形にあることで、産業・文化においてもプラスの山形をつくっていきと思っています。山形の地が学生の学びの場となって地域活性化につながるように、中山学長にはこれからもワクワクするような発想とご活躍、ご協力をお願いしたいと思います。そして、若い世代の方はもちろん、県民の皆さん誰もが山形らしい豊かさを実感して、いきいきと活躍できるように、私も全力で「やまがた創生」を力強く押し進めていきたいと思っております。

写真キャプション)

卒業後も山形に残る学生が増えています

写真キャプション)

芸工大がプラスの山形をつくります

この対談の様子は、1月6日（日曜日）午後5時から5時30分、山形放送（YBC）で放送予定です。

<6から7ページ>

タイトル) 特集 日本の元気を食卓から！

本県が15年の歳月をかけて生み出した「雪若丸」は、しっかりした粒感と白さが特長の期待の新品種です。

「つぶ、いきいき。」をキャッチフレーズに、国内外から愛されるブランド米を目指します！

米どころ山形の期待を背負った米

現在は、米の消費量が年々減少し、全国からブランド米を目指す新品種が続々デビューする、いわば「米の戦国時代」です。そうした中、山形から自信を持って送り出したのが、「つや姫」の弟君「雪若丸」です。

今までにない「新食感」で、全国のお米と差別化を図り、「つや姫」に続くブランド米としての評価獲得を目指しています。

～おいしさのヒミツ～

「新食感」で勝負！ 他銘柄との比較（比較対象は全て県産米）
はえぬきを基準としたとき、硬さ・粘りともに強く、新食感の雪若丸。
データは県水田農業試験場平成20年から27年度

炊飯米断面から見る、白さと新食感の秘密

表面の糊の糸が細密でバランスよく分散し、発達した構造のため、表面が艶やかとなり、炊飯米の白さが際立ちます。また中間部では炊飯米の内部の細胞1つ1つがしっかりしているため、しっかりした粒感となります。

雪若丸はどんなお米？

作っている私たちがお教えします！

チーム雪若丸生産者メンバー

逸見孝志さん（山形市）

奥山喜幸さん（河北町）

土屋喜彦さん（寒河江市）

こんなお米です

- 真っ白に輝き、一粒一粒がしっかりして食べ応えがあります。（土屋）
- 粒が大きく、程よい粘りがあり、炊き上がりがとてもきれい。とてもおいしい米です。（奥山）
- しっかりした食感であっさりしているのでおかずを引き立てます。（逸見）

栽培の苦労話

- 品種の特性がわからず、手探りで始めました。試作では、草丈が短く栽培を失敗したのかと思ったこともありました。（逸見）
- 田植え後の初期管理が非常に大事で、とても気を使っています。4年目ですが、試行錯誤を重ね、30年産はこれまでで一番の出来となりました。（土屋）

雪若丸にかける思い

- 「つや姫」、「はえぬき」に続き、県を代表するブランド米として、県内農家の所得向上につながるお米に育てたいです。（奥山）

県民の皆さんへのPRなど

- 県外の方にも口コミで広げて欲しいです。（逸見）
- 県内各地の農家が丹精込めて作った「雪若丸」。とてもおいしいお米に仕上がっています。ぜひご賞味ください。（奥山）

私たちがおすすめします！

宝来寿司（山形市） 鈴木昌信さん

酢飯にしても水っぽくならず、口の中に入れるとパラパラとほどけるため、寿司に合うようです。一粒一粒存在感があり、ネタと一緒に楽しめます。

番紅花（山形市） 山川恒一さん

色が白いため見栄えが良く、おいしさをそそります。粒がしっかりしているので、カレーのルーをかけて水分を吸っても、米が負けずに食感が楽しめます。

株式会社シブヤ（千葉県松戸市） 澁谷梨絵さん

5ツ星お米マイスター。米処「結米屋」を松屋銀座店ほか2店舗で経営。

しっかりとした粒張りと、強いかみ応え、ふっくら大粒のこれまでにない革新的な「新食感」は、クセになるお客様が多く、リピート率の非常に高いお米になっています。

「雪若丸」参上！

昨年9月29日に、山形市内で県内デビューイベントを開催。10月6日には東京都内において、デビューイベント・テレビCM発表会を行いました。CMには、今、ドラマやバラエティ番組で話題の俳優、田中圭さんを起用し、放映しています。田中さんから、雪若丸の特長について、「米ごたえ」という新しい言葉をいただきました。

売り場などでは、ポスター、パンフレット、CMと連動したPR動画も活用しながら、他県に負けないプロモーションを実施し、認知度向上に取り組んでいます。

1月末まで、雪若丸購入者を対象としたキャンペーンを実施しています。県民の皆さん、ぜひお求めいただき、「雪若丸」を応援ください。

県では、ブランドの根幹である高品質・良食味米の安定生産体制の構築を進めながら、効果的なプロモーションを実施し、「雪若丸」が「つや姫」に続くブランド米になるよう取り組んでいきます。

雪若丸2キログラム以上を買って当てよう！

1,000名様に当たるデビューキャンペーン実施中

A賞 100名様/山形牛ももすき焼き用(800グラム)

B賞 100名様/庄内豚ロースしゃぶしゃぶ用(800グラム)

C賞 200名様/山形代表ジュース詰め合せ(15缶)

Wチャンス賞 (600名様)/オリジナル図書カード(500円分)

【応募方法】 応募シールを1枚、専用はがき又は官製はがきに貼り付けて、賞品を明記し、住所、氏名、年齢、電話番号をご記入の上、ご応募ください。

【応募先】 山形中央郵便局私書箱68号 キャンペーン事務局 ※詳しくは事務局 電話0120-05-0149まで
締め切り 1月31日(木曜日)まで

ぜひご覧ください！

県政テレビ番組いきいきやまがた放送のご案内

「国内外に打って出る！山形の農林水産業」について県内民放4局で特別番組(30分)を放送します。

●さくらんぼテレビ(SAY) 1月12日(土曜日)午後3時30分から

●山形放送(YBC) 1月20日(日曜日)午後4時25分から

●テレビユー山形(TUY) 1月26日(土曜日)午後3時30分から

●山形テレビ(YTS) 2月2日(土曜日)午後0時30分から

※放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ ◎ 県産米ブランド推進課 電話 023-630-2476

< 8 から 9 ページ >

タイトル) **最先端研究の成果を地域振興に活かします!**

～生命科学研究とバイオ関連産業振興の促進～

2001年4月に開設された慶應義塾大学先端生命科学研究所(以下「先端研」という。)は、県及び鶴岡市の支援を受け、新たな生命科学の分野を開拓するなど、世界最先端の研究を行っています。

県では、先端研や鶴岡市と連携し、研究活動や教育活動の成果を活かしながら、県内企業の新たな取組みを支援し、バイオ関連産業の集積を進めるなど、地域産業の活性化に取り組んでいます。

先端研の主な活動

①世界の生命科学をリード

- ・世界初のメタボローム解析技術(※)の開発など、世界をリードする研究活動の実施
- ・メタボローム研究分野などの国際学会の県内での開催など

②世界に羽ばたく人材を育てる

- ・バイオ研究を志す全国の高校生を対象とする「高校生バイオサミット」など、科学を担う人材の育成・交流事業の実施
- ・高校生研究助手・特別研究生の受け入れなど、地元の高校生が先端研究を体験する機会の創出など

③地域の健康を支える

- ・誰でも利用できる健康情報ステーション「からだ館」の運営、医療をテーマにしたセミナーの開催など、地域に向けた医療や健康、予防などに関する情報発信

※メタボローム解析技術：生体に含まれるさまざまな代謝物質を一斉に測定する技術

写真キャプション) 先端研バイオラボ棟

写真キャプション) 高校生バイオサミット

地域における成果の活用

1 研究成果を活用し、さまざまな県内企業が新しい商品づくりに取り組んでいます。

実際に商品ができた事例

「マッシュルームの風味やうま味を際立たせた商品をつくりたい。」という声を受けて共同研究を行い、乾燥マッシュルームのスープとパスタソースを開発。

「自慢の生ハムを、一番おいしい状態でお客様に提供したい。」という声を受けて共同研究を行い、国産豚肉の長期熟成生ハムを開発。

2 新しいビジネスの創出を目指すベンチャー企業が誕生し、研究開発が進んでいます。

血液検査でうつ病の診断ができないだろうか？

石油を原料としない新しいタンパク質素材を世界に普及させたい。

便に含まれる腸内細菌の情報を分析し、健康維持や疾患予防に役立てたい。

唾液に含まれる物質を測り、病気かどうか検査できるのではないか。

3 国立がん研究センターとの連携研究拠点「がんメタボロミクス研究室」では、がんの早期発見や治療に向けた研究が進められています。

写真キャプション) がんの発症や抑制と代謝物質との関係を研究しています。

4 人と人との交流拡大や、地域の人たちの子育て環境の向上のため、サイエンスパークの中にベンチャー企業が運営する宿泊滞在施設と児童遊戯施設がオープンしました。

写真キャプション) 宿泊滞在施設「ショウナイホテル スイデンテラス」

写真キャプション) 児童遊戯施設「キッズドーム ソライ」

このように、皆さんの身近なところでも先端研の研究成果が使われ始めています。また、今後は研究開発だけでなく、世界の人たちとの交流拡大による地域の活性化にもつながっていくことが期待されます。

問い合わせ © 工業戦略技術振興課 電話 023-630-3032

タイトル) 平成 29 年度の決算がまとまりました

一般会計

一般会計の決算額は、歳入が 5,912 億 2,626 万円、歳出が 5,841 億 35 万円で、歳入歳出差引額は 71 億 2,591 万円の黒字となり、歳入歳出差引額から翌年度へ繰り越す事業に充てる財源を控除した実質収支は、44 億 5,540 万円の黒字となりました。

歳入 5,912 億円

自主財源は県税 1,118 億円、諸収入 641 億円、その他 692 億円の計 2,451 億円。

依存財源は地方交付税 1,802 億円、県債 755 億円、国庫支出金 704 億円、その他 200 億円の計 3,461 億円。

歳出 5,841 億円

(内訳)

教育費 1,173 億円

公債費 910 億円

民生費 762 億円

土木費 654 億円

商工費 512 億円

農林水産業費 469 億円

総務費 323 億円

警察費 260 億円

衛生費 207 億円

その他 571 億円

平成 29 年度の主な取組み やまがた創生の加速

- ・若者が持てる力を発揮するために必要な、安定的な雇用と所得の向上といった雇用環境づくりの推進
- ・生産性の向上と競争力強化に向けた、産業の振興、農産物のブランド力の強化、持続可能な林業振興及び「観光立県山形」の実現の推進

決算額の推移

25 年度	歳入	6,141 億円	歳出	6,008 億円
26 年度	歳入	5,927 億円	歳出	5,814 億円
27 年度	歳入	5,999 億円	歳出	5,908 億円
28 年度	歳入	5,987 億円	歳出	5,916 億円
29 年度	歳入	5,912 億円	歳出	5,841 億円

決算額は、前年度と比較して、歳入・歳出ともに 75 億円減少しました。

調整基金残高の推移

各年度末残高は、県債一括償還のための積立を除いた出納整理期間終了後の数値です。

25 年度	304 億円
26 年度	318 億円
27 年度	311 億円
28 年度	254 億円
29 年度	245 億円

調整基金（財政調整基金及び県債管理基金）の残高は、予算編成における財源不足に対応したため、前年度と比較して 9 億円減少しました。

県債残高の推移

25 年度	11,907 億円
内訳	臨時財政対策債 4,124 億円/補正予算債 622 億円/その他の県債 7,162 億円
26 年度	11,860 億円
内訳	臨時財政対策債 4,320 億円/補正予算債 581 億円/その他の県債 6,958 億円
27 年度	11,811 億円
内訳	臨時財政対策債 4,438 億円/補正予算債 537 億円/その他の県債 6,836 億円
28 年度	11,746 億円
内訳	臨時財政対策債 4,473 億円/補正予算債 543 億円/その他の県債 6,730 億円
29 年度	11,633 億円
内訳	臨時財政対策債 4,495 億円/補正予算債 563 億円/その他の県債 6,574 億円

行財政改革プランで掲げるその他の県債（総額から臨時財政対策債と補正予算債を除いた県債）残高が 28 年度末残高を下回るという目標を達成しました。

公営企業会計

総収益は 137 億 7,638 万円、総費用は 95 億 8,550 万円で、純利益は前年度比 43.6%増の 41 億 9,088 万円となりました。

これは、河川流量が増加し水力発電が好調だったことや神室発電所の運転を開始したことで販売電力量が増加し、電気事業の料金収入が増加したことなどによるものです。

各会計別の決算の状況

電気事業

総収益 57 億 6,500 万円/総費用 30 億 3,600 万円

純利益 27 億 2,900 万円（前年度に比べ 24.3%の増）

工業用水道事業/

総収益 5 億 800 万円/総費用 4 億 300 万円

純利益 1 億 500 万円（前年度に比べ 169.8%の増）

公営企業資産運用事業/

総収益 1 億 5,700 万円/総費用 2 億 9000 万円

純利益 マイナス 1 億 3400 万円（※純損失を計上したため、対前年度増減率を表示していない。）

水道用水供給事業/

総収益 73 億 4,700 万円/総費用 58 億 5,600 万円

純利益 14 億 9,000 万円（前年度に比べ 136.5%の増）

合計/

総収益 137 億 7,600 万円/総費用 95 億 8,600 万円

純利益 41 億 9,100 万円（前年度に比べ 43.6%の増）

病院事業会計

総収益は 392 億 4,100 万円、総費用は 383 億 700 万円で、総収支は 9 億 3,400 万円の純利益となりました。

これは、患者延数の増加と患者一人一日当たりの診療収入の上昇により医業収益が 314 億 200 万円と過去最高額になったことや、退職給付引当金取崩益 8 億 4,400 万円を特別利益に計上したことなどによるものです。

一方で、起債償還などに必要額を充当した後の資金収支は赤字であり、厳しい経営状況にあります。

県立病院の決算の状況

中央病院

総収益 232 億 9,800 万円/総費用 222 億 5,700 万円

総収支 10 億 4,100 万円

新庄病院

総収益 85 億 900 万円/総費用 82 億 5,000 万円

総収支 2 億 5,900 万円

河北病院

総収益 40 億 6,100 万円/総費用 45 億 8,800 万円

総収支 マイナス 5 億 2,700 万円

こころの医療センター

総収益 31 億 4,400 万円/総費用 29 億 900 万円

総収支 2 億 3,500 万円

本局

総収益 2 億 2,900 万円/総費用 3 億 300 万円

総収支 マイナス 7,400 万円

合計

総収益 392 億 4,100 万円/総費用 383 億 700 万円

総収支 9 億 3,400 万円

※単位未満四捨五入しているため、合計や差し引きが一致しないことがあります。

●問い合わせ

一般会計/会計局会計課 電話 023-630-2716

※調整基金、県債については総務部財政課 電話 023-630-2044

公営企業会計/企業局総務企画課 電話 023-630-2735

病院事業会計/病院事業局県立病院課 電話 023-630-3104

<10ページ>

タイトル) **県政できごとアラカルト** こんなことがありました

1) 石坂公成氏、山形県名誉県民に決定

免疫学の世界的権威、元県教育委員会委員長 (10月12日)

県では、免疫学の世界的権威である故・石坂公成(いしざかきみしげ)氏に「山形県名誉県民」の称号を贈ることを決定しました。同氏は、同じく研究者の妻照子氏と共に研究を重ね、アレルギーの原因となる「免疫グロブリンE」を発見し、アレルギー現象の発生機序を解明するなど、医学、医療の発展に大きく寄与されました。また、平成8年、照子氏の故郷山形市に転居し、平成18年から同21年まで県教育委員会委員長として、本県の人材育成にも多大なる貢献をされました。

2) ようこそ山形へ!

国際定期チャーター便就航歓迎セレモニー (10月19日 東根市)

県内2空港と台湾の桃園(とうえん)国際空港を結ぶ、国際定期チャーター便の運航が始まりました。今年2月まで、山形空港114便、庄内空港30便の計144便が運航されます。この日は、山形空港で第1便の到着に合わせ歓迎式典を開催し、吉村知事をはじめ関係者が出迎えました。県では、ツアー立寄り先のWi-Fi環境の整備や会話マニュアルの配付など、受入態勢の整備に取り組んできました。今後も、本県と台湾の一層の交流拡大、観光誘客の拡大に向け取り組んでいきます。

3) 樹氷のように輝き、たくましい未来へ!

全国農業担い手サミット in やまがた全体会 (11月8日 山形市)

皇太子殿下の御臨席を仰ぎ、山形国際交流プラザで全体会を開催しました。殿下は、「熱意と意欲を持って農業に取り組み、地域に活力を生み出している皆さんの輪が全国に広がり、日本の農業が未来に向けて力強く発展していくことを願います。」とお言葉を述べられました。また、7、8日には上山市内の県立学校・施設を御視察されました。御訪問先や沿道では、多くの県民の皆さんの歓迎に、殿下は笑顔でお手振りされお応えになりました。

写真キャプション) 上山明新館高校御視察

<11 ページ>

タイトル) 県議会だより 第70号

写真キャプション) 山形県議会議事堂

新年のごあいさつ

皆様には、希望に満ちた清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

県議会では、県民の皆様の幸せの実現に向けて、人口減少対策をはじめ、県政の重要課題の解決に全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

写真キャプション) 志田英紀議長

決算審査の概要

平成29年度山形県一般会計歳入歳出決算など16決算及び4議案については、決算特別委員会を設置して審査した結果、12月4日の本会議において、認定・可決されました。決算特別委員会の総括質疑における主な内容は次のとおりです。

自由民主党 小松 伸也 議員 最上郡選挙区 10月30日

- ◆消費増税に伴う歳入への影響と歳入確保に向けた取組みについて
- ◆河川堆積土砂への対応について
- ◆道路の運搬排雪と公共工事における現場内除雪費について など

県政クラブ 松田 敏男 議員 西村山郡選挙区 10月30日

- ◆「園芸大国やまがた」の実現に向けた競争力の高い園芸産地の基盤強化の取組みについて
- ◆非正規雇用労働者の正社員化・所得向上に向けた取組みについて
- ◆先進技術による本県産業の振興について など

地域議員協議会の概要

11月16日、各総合支庁において、今年度2回目の地域議員協議会を開催し、それぞれの地域における行政課題や施策について、地元選出の県議会議員が審議を行いました。

主な審議項目は次のとおりです。

写真キャプション) 西村山・北村山地域議員協議会の様子

主な審議項目

- 東南村山地域
 - ・蔵王国定公園におけるアオモリトドマツの食害への対応について
 - ・東北中央自動車道周辺の土地利用について
- 西村山・北村山地域
 - ・平成30年産米の作況指数が「やや不良」となった要因と減収となる農家への対応について
 - ・「ふるさとを語れるようになろうプロジェクト」について
- 最上地域
 - ・8月の豪雨災害の災害査定状況と復旧に向けたスケジュールについて

- ・地元定着に向けた正社員化等に対する施策の推進について
 - 置賜地域
- ・農作物の鳥獣被害の状況と対策について
- ・東北中央自動車道の暫定2車線区間における今後の安全対策について
 - 庄内地域
- ・風しん患者の発生状況と県の対応について
- ・8月の豪雨災害等による農家の収入への影響について

府省との意見交換会を開催

10月22日、東京都内で、今年度第2回目の府省との意見交換会を開催しました。県議会議員16名が出席し、関係府省の職員を招いて、3つの分科会に分かれ、国の制度等への反映や新たな施策の方向性を探るなど活発な議論を行いました。

写真キャプション) 意見交換会の様子

高速道路の建設促進に向けた意見交換会及び要望活動を実施

11月14日、東京都内において、日本海沿岸東北自動車道及び東北中央自動車道の建設促進に向けて、国土交通省等との五県合同意見交換会(山形、青森、秋田、福島、新潟)を開催しました。

その後、引き続き、各県議会が連携し、国土交通省等の関係機関に要望活動を行いました。

写真キャプション) 国土交通省への要望活動の様子

「県議会ナビ」の発行

高校生を中心とした若者に、県議会へ関心を持ってもらうため、若者向け広報紙「県議会ナビ」を発行しました。

問い合わせ◎編集発行／山形県議会事務局議事調査課 電話 023-630-2845

検索ワードに“山形県議会”を挿入しクリック！

<11 ページ>

タイトル) **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

村山 身近にできる除雪ボランティア！

お年寄りの方や障がいのある方などにとって、雪かきは大変な作業です。自分で雪かきができない高齢者世帯などでは、一度にまとまった雪が降ると、自宅から外に出られなくなってしまいます。

そこで、地域で雪かきができずに困っている人たちを助け、地域で支える「除雪ボランティア」の取組みが、県内各地で広がっています。

北村山地域では、地域の住民が共に助け合う地域共助に加え、中学校・高等学校の生徒会や部活動などで集まった皆さん、県内外の大学や企業の方々、さらには県外の友好都市の皆さんが除雪ボランティアとして活躍しています。毎年数十人単位で参加している中学校もあり、多くのお年寄りの方などから感謝の声が寄せられています。そして、これがきっかけとなり、その後の世代間交流にもつながっています。

皆さんも、身近な所で除雪ボランティアに参加し、気持ちのいい汗を流しながら、地域を元気にしてみませ

んか？

問い合わせ ◎ 村山総合支庁北村山総務課連携支援室 電話 0237-47-8614

庄内 就活なら地元でしょ。庄内での就職応援！

庄内には魅力的な企業がたくさんありますが、大手の就職情報サイトで紹介されることが少ないのが現状です。そのため、県外などへ進学し、これから就職活動を始める皆さんや庄内に戻って働きたいと考えている皆さんのもとに、情報が十分に届いていません。

庄内総合支庁では、関係機関と連携し、3月23日（土曜日）と24日（日曜日）の2日間、2020年3月卒業予定の学生やUIJターンを希望する皆さんを対象とした、「学生・UIJターン庄内就職説明会」を開催します。会場は、三川町「いろり火の里 なの花ホール」で、2日間で延べ112社が参加する予定です。

地元の企業の方から、直接話を聞くことができる絶好のチャンスです。庄内が大好きで、この地域で働きたい皆さんを、しっかりサポートします。皆さん来てくれの一。

写真キャプション) 前回の説明会の様子(平成30年3月)

問い合わせ ◎ 庄内総合支庁地域産業経済課 電話 0235-66-5484

<12 ページ>

タイトル) 観光通信 山形日和。

山形の冬を思いっきり楽しもう！

これからの季節、県内各地で地域の特色を活かした雪祭りが順次開催されます。これらの雪祭りのオープニングを飾るイベントとして、今季も寒河江市の最上川ふるさと総合公園で「やまがた雪フェスティバル」を開催します。

第4回を迎える今回は、会場を彩るイルミネーションのデザインをリニューアルし、点灯期間を延長するほか、かわいい花の衣装をまとった「花衣雪だるま」が登場します。

さらに、雪上宝探しやスノーチューブ滑りに加え、真室川町発祥の新たなウィンタースポーツ「ホワイトアスロン」や、雪だまをスイカに見立てて行う「真冬のスイカ割り大会」など、アクティビティも充実。

恒例となったシンボル雪像の展示や、雪フェス冬花火、ステージイベントやご当地グルメが並ぶ雪中屋台など、昼から夜まで、見て、食べて、遊んで、魅力たっぷりの山形の冬をお楽しみください。

◎期間：2月1日（金曜日）から3日（日曜日）まで

◎会場：最上川ふるさと総合公園（寒河江市大字寒河江字山西甲1269）

問い合わせ ◎ 観光立県推進課 電話 023-630-2371

検索ワードに“やまがた雪フェスティバル”を挿入しクリック！

旬のやまがた 美食レシピ

一足早く春を先取り たらの芽

たらの木の新芽であるたらの芽。ほのかな苦みとほっくりとした食感から、春の訪れを伝える食材として人気が高く、「山菜の王様」と呼ばれています。本県の生産量は全国1位で、約30%のシェアを誇ります。特に最上地域は、県内で最も生産が盛んな地域で、早くから「ふかし栽培※」と呼ばれる手法で、まだ雪深い冬にハウスでの促成栽培に取り組んでいます。

促成栽培のたらは、12月頃から出荷が始まっています。購入する際は、ずんぐりと太い形のもの、切

り口の変色が少ないものを選ぶのがポイントです。天ぷらがとてもおいしく、よく知られている調理法です。今回は、手軽にほろ苦い味と香りを楽しめる「ベーコン巻き」をご紹介します。

※ふかし栽培：屋外で育てたたらの木を1芽ごとに切断して、暖めたハウス内で新芽を伸ばす栽培方法

「たらの芽のベーコン巻き」

●材料（4人前）：たらの芽（大）：20個、ベーコン：20枚、爪楊枝：20本、塩・こしょう：少々

※ベーコンは2分の1ずつでも構いません。

●作り方：

1. たらの芽の木皮の部分を取り、さっと洗う。
2. 熱湯1リットルに塩を入れ、たらの芽を1分ほどゆでる。
3. ②を手早く冷水に取り、ざるで水気を切る。
4. ふきんなどで③の水気を取り、軽く塩こしょうする。
5. ④をベーコンで巻き、爪楊枝でとめる。
6. 油を敷かないフライパンで⑤を焼き、焼き色がついたら完成。

問い合わせ ◎ 最上総合支庁農業振興課 電話 0233-29-1317

<14 から 15 ページ>

タイトル) おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 平成30年11月1日現在

人口総数 1,089,161人（前月比マイナス645人） ・ 世帯数 398,580（前月比プラス61世帯）

募集

自治医科大学入学者募集

自治医科大学は、地域の医療を担う医師の養成を目的とし、全国の都道府県が共同で栃木県に設立した大学です。一定の条件を満たした場合、入学金、授業料が免除されます。

◆募集学科 医学部医学科

◆募集定員 全国で123名

◆出願期間 1月4日（金曜日）から23日（水曜日）まで 午後5時必着（郵送の場合は1月22日（火曜日）の消印有効）

◆第1次試験日

学力 期日：1月28日（月曜日）/会場：山形県総合研修センター（山形市）

面接 期日：1月29日（火曜日） 学力試験及第者のみ実施/会場：県庁

◆出願書類配布場所

県庁（地域医療対策課）、県内各高校、自治医科大学ホームページ

※受験資格など詳しくは下記へ。

問い合わせ 地域医療対策課 電話 023-630-2258

臨時看護職員の募集

出産・育児などで長期休暇を取得する看護職員に代わって働いてくださる方を随時募集しています（パートタイム勤務可）。看護職以外の臨時の医療従事者も募集しています。詳しくは各県立病院までお問い合わせください。

県立中央病院 電話 023-685-2626 内線 2201、2202

県立新庄病院 電話 0233-22-5525 内線 1245

県立河北病院 電話 0237-73-3131 内線 105、106

県立こころの医療センター 電話 0235-64-8100 内線 2102

問い合わせ 県立病院課 電話 023-630-3103

催し物

北方領土は日本の領土です！

2月7日は「北方領土の日」、また、2月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。早期返還を願い、北方領土パネル展を開催します。

開催場所 置賜総合支庁（米沢市） 開催期間 1月28日（月曜日）から2月1日（金曜日）まで

開催場所 県庁 開催期間 2月4日（月曜日）から8日（金曜日）まで

開催場所 庄内総合支庁（三川町） 開催期間 2月12日（火曜日）から15日（金曜日）まで

開催場所 村山総合支庁（山形市） 開催期間 2月18日（月曜日）から22日（金曜日）まで

開催場所 最上総合支庁（新庄市） 開催期間 2月25日（月曜日）から3月1日（金曜日）まで

問い合わせ 広報広聴推進課 電話 023-630-2088

お知らせ

労働悩みごと相談会

労働問題に詳しい労働委員会委員に直接相談できます。（無料・秘密厳守）

◆日時 1月17日（木曜日）、2月21日（木曜日）、3月20日（水曜日）

全て、午後1時から午後2時30分まで

◆会場 県庁14階

※前日正午まで要予約。

申し込み・問い合わせ 県労働委員会 電話 023-630-2793

山形のへえ～

～平成の山形を振り返り～

平成は、本県の知の拠点整備が一気に加速した時代でした。

開設（開学）年 大学等名

平成 4年 東北芸術工科大学

平成 5年 県立産業技術短期大学校

平成 9年 県立保健医療短期大学、産業技術短期大学校庄内校

平成 13年 東北公益文科大学

「山形で学びたい！」が叶う時代となったのです。

救急電話相談をご利用ください

夜間の急病の際に、電話で看護師や医師から、医療機関への受診や家庭での対処方法のアドバイスを受けられる「救急電話相談」を実施しています。

◆相談日時 毎日 午後7時から10時まで

◆小児救急相談電話（15歳未満の方対象）

プッシュ回線・携帯電話 #8000

ダイヤル回線・IP電話・PHS 023-633-0299

◆大人の救急相談電話（15歳以上の方対象）

プッシュ回線・携帯電話 #8500

ダイヤル回線・IP電話・PHS 023-633-0799

問い合わせ 地域医療対策課 電話 023-630-3366

ちょこっと県政

県政について知りたいことはありませんか？

県職員による出前講座をご利用ください！

「出前講座」は山形県が取り組んでいる事業や施策について、職員が直接皆さんの集会や事業所にお伺いして分かりやすく説明するものです。県庁と各総合支庁で実施しています。

「自然・環境」や「くらし・健康福祉」、「産業振興」など、県政に関するさまざまな講座を用意しています。

詳しいメニューや申し込み先は、県ホームページに掲載しています。

お気軽にお問い合わせください。

◎詳しくは検索ワードに“山形県 出前講座”を挿入しクリック！

山形県出身の学生の皆さん、奨学金返還をお手伝いします！

県内産業界を担うリーダーとなる人材を確保するため、市町村や産業界と連携して「山形県若者定着奨学金返還支援事業」を実施しています。詳しくは、県又は市町村までお気軽にお問い合わせください。

【制度の概要】

募集枠/

卒業後に住む市町村で選択

地方創生枠

定員 100名

対象となる奨学金 日本学生支援機構第一種奨学金

市町村連携枠

定員 150名

対象となる奨学金 県内市町村が実施する奨学金など（応募先の市町村にお問い合わせください。）

就業する業種で選択

産業団体等連携枠

定員 50名

対象となる奨学金 日本学生支援機構第一種、第二種奨学金 県内市町村が実施する奨学金

主な要件/

□平成31年度に次の高等教育機関（＝大学等）に在学、又は、進学予定の方

□平成30年度に次の大学等に在学している方

●大学院（修士課程・博士課程前期） ●大学 ●高等専門学校（第4学年以上） ●県内の短期大学 ●県内の専修学校専門課程

□県内の高等学校又は特別支援学校高等部、専修学校高等課程を卒業した、又は、卒業見込みの方

□2020年3月以降に大学等を卒業し、その後6か月以内に県内に居住・就業し、3年以上継続する見込みの方

公務員及び県の修学資金制度のある医師、看護師、介護福祉士、保育士は対象外

このほか、大学等卒業後の居住地や就業先に関する要件があります。

支援金額/

2万6千円×支援対象の月数（奨学金の返還残額が限度）を県内に居住・就業して3年経過後に奨学金貸与機関に一括返済

例）進学前に認定を受けた4年制大学卒業者の場合 最大で2万6千円×48ヶ月＝124万8千円

* 支援対象の月数は認定を受ける時期（学年）により異なります。

募集時期/

地方創生枠 平成31年1月10日（木曜日）から2月20日（水曜日）まで

市町村連携枠 応募先の市町村にお問い合わせください。

産業団体等連携枠 平成31年1月10日（木曜日）から2月20日（水曜日）まで

応募先

地方創生枠・市町村連携枠 大学等を卒業後に居住する予定の市町村

産業団体等連携枠 山形県

問い合わせ 産業政策課 電話 023-630-2691

◎詳しくは検索ワードに“山形県若者定着奨学金”を挿入しクリック！

山形交響楽団定期演奏会・プロスポーツゲーム情報

第274回定期演奏会 ～ミュンヘン国際コンクール覇者&スペインの俊英登場～

開演日時 2月16日（土曜日）午後7時・2月17日（日曜日）午後3時

出演 指揮：ロベルト・フォレス・ヴェセス オーボエ：ラモン・オルテガ・ケロ

演目 R. シュトラウス：オーボエ協奏曲ニ長調 ほか

会場 山形テルサ

◎前売券：自由席4,200円ほか（24歳までの学生の方2,500円）

◎詳しくは検索ワードに“山形交響楽団”を挿入しクリック！

問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話 023-630-2306

プロバスケットボールB2リーグ「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時：1月5日（土曜日）午後6時/1月6日（日曜日）午後2時

対戦チーム：青森ワッツ

日時：1月14日（月曜日・祝日）午後4時

対戦チーム：福島ファイヤーボンズ

日時：1月18日（金曜日）午後6時30分/1月19日（土曜日）午後2時

対戦チーム：アースフレンズ東京Z

日時：2月2日（土曜日）午後6時/2月3日（日曜日）午後2時

対戦チーム：福島ファイヤーボンズ

日時：2月9日（土曜日）午後6時/2月10日（日曜日）午後2時

対戦チーム：Fイーグルス名古屋

会場は全て県総合運動公園（天童市）

◎詳しくは検索ワードに“パスラボ山形ワイヴァンズ”を挿入しクリック！

問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話 023-630-2284

※前売券は、コンビニなどでお買い求めになれます。ただし、店舗により取り扱いしていない場合もあります。

プレゼントクイズ

しっかりとした粒感と白さが特長の期待の新品種「雪若丸」。キャッチフレーズは「〇〇、いきいき。」です。〇〇には何が入るでしょう。

ヒント 6ページ 特集1

1等 山形ラスク研究所4袋入り1箱 有限会社白いくも（南陽市） 【5名様】

2等 第3回やまがた土産菓子コンテスト 最優秀賞受賞 山ぶどうパイ4個入り1箱

株式会社舟形町振興公社（舟形町） 【10名様】

正解者の中から抽選で下記賞品（指定はできません）をプレゼント！はがきに①クイズの答え②「県民のあゆみ」への感想など③郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。Eメールでの応募の場合は、本文に①から③をご記入のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

あて先：郵便番号 990-8570（住所は不要です）山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」1月号プレゼントクイズ係 締め切り：1月31日（木曜日）（当日消印有効）※応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

<16 ページ>

タイトル) やまがた伝説

蔵王は、古くは修験の山。温泉は1,900年の歴史があります！

「樹氷」は、昔、別の名前だった？

蔵王は年間約20万人が訪れる四季のリゾート地です。中でも冬に海外からの観光客にも人気の樹氷は、大正時代になってから全国に知られるようになりました。それ以前は、地元では「雪の坊」と呼ばれていたそうです。12月から3月は、ライトアップされた幻想的な風景を楽しめます。

家族で紅葉狩りなどを楽しめる「蔵王」。何で「蔵王」と呼ぶの？

日本百名山の1つである蔵王。武士がいたようなはるか昔、山伏などが山で厳しい修行を行う「修験道」というものが盛んになりました。その後、修験道の中心となる神仏、「蔵王権現」がまつられたことから「蔵王」と呼ばれるようになったと言われています。

蔵王温泉のはじまりは、「日本書紀」や「古事記」の時代と言われているよ。

長い歴史のある温泉は、「酸川温泉」、その後「最上高湯」と名を変え、福島の高湯温泉、米沢の白布温泉とともに奥羽三高湯と呼ばれました。昭和25年、観光地百選山岳の部で1位となったことをきっかけに、「蔵王温泉」となりました。なんと、47もの源泉が豊富に湧き出しているのです。

蔵王についてお話をお聞きした伊藤 八右衛門さん(蔵王温泉観光協会 会長)

世界に誇れる名山・名湯の蔵王をもっとPRしていきます。

蔵王は四季折々、一年を通して楽しめます。海外からの観光客にも人気が高い「美食・美酒県やまがた」を代表する観光地として、心のこもったおもてなしを心がけています。

奥付

山形県広報誌 平成31年1月号 607号

奇数月1日発行 編集発行©山形県広報広聴推進課

〒990-8570 山形市松波二丁目8番1号 電話 023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <http://www.pref.yamagata.jp/>